

2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名 株式会社ダイキアキス 上場取引所 東  
 コード番号 4245 URL <https://www.daiki-axis.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大亀 裕貴  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 本田 和博 (TEL) 089(927)2222  
 四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|                | 売上高    |      | 営業利益 |       | 経常利益 |       | 親会社株主に帰属する四半期純利益 |       |
|----------------|--------|------|------|-------|------|-------|------------------|-------|
|                | 百万円    | %    | 百万円  | %     | 百万円  | %     | 百万円              | %     |
| 2024年12月期第1四半期 | 11,966 | 11.1 | 509  | 114.9 | 494  | 97.3  | 254              | 143.2 |
| 2023年12月期第1四半期 | 10,770 | △2.3 | 237  | △47.8 | 250  | △53.0 | 104              | △70.4 |

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 197百万円(434.9%) 2023年12月期第1四半期 36百万円(△91.7%)

|                | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| 2024年12月期第1四半期 | 円 銭<br>19.07    | 円 銭<br>—                   |
| 2023年12月期第1四半期 | 7.86            | —                          |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

|                | 総資産           | 純資産          | 自己資本比率    |
|----------------|---------------|--------------|-----------|
| 2024年12月期第1四半期 | 百万円<br>35,987 | 百万円<br>9,519 | %<br>26.4 |
| 2023年12月期      | 34,071        | 9,524        | 28.0      |

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 9,518百万円 2023年12月期 9,523百万円

2. 配当の状況

|               | 年間配当金    |              |          |              |              |
|---------------|----------|--------------|----------|--------------|--------------|
|               | 第1四半期末   | 第2四半期末       | 第3四半期末   | 期末           | 合計           |
| 2023年12月期     | 円 銭<br>— | 円 銭<br>15.00 | 円 銭<br>— | 円 銭<br>15.00 | 円 銭<br>30.00 |
| 2024年12月期     | —        | —            | —        | —            | —            |
| 2024年12月期(予想) | —        | 12.00        | —        | 12.00        | 24.00        |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高    |     | 営業利益 |      | 経常利益 |      | 親会社株主に帰属する当期純利益 |      | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|-----------------|------|----------------|
|    | 百万円    | %   | 百万円  | %    | 百万円  | %    | 百万円             | %    | 円 銭            |
| 通期 | 44,500 | 4.3 | 730  | 10.5 | 800  | △4.5 | 400             | 94.8 | 30.03          |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

|                     |               |             |               |             |
|---------------------|---------------|-------------|---------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年12月期 1 Q | 13,672,100株 | 2023年12月期     | 13,672,100株 |
| ② 期末自己株式数           | 2024年12月期 1 Q | 347,798株    | 2023年12月期     | 351,898株    |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計）    | 2024年12月期 1 Q | 13,323,220株 | 2023年12月期 1 Q | 13,294,362株 |

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、BBT信託及びJ-ESOP信託が保有する当社株式数が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類6ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報           | 2  |
| (1) 経営成績に関する説明               | 2  |
| (2) 財政状態に関する説明               | 6  |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明    | 6  |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記           | 7  |
| (1) 四半期連結貸借対照表               | 7  |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 9  |
| 四半期連結損益計算書                   | 9  |
| 第1四半期連結累計期間                  | 9  |
| 四半期連結包括利益計算書                 | 10 |
| 第1四半期連結累計期間                  | 10 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項        | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記)              | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)     | 11 |
| (セグメント情報等)                   | 12 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ① 当社グループの経営成績

|                      | 前第1四半期<br>連結累計期間 | 当第1四半期<br>連結累計期間 | 増減額       | 増減率     |
|----------------------|------------------|------------------|-----------|---------|
| 売上高                  | 107億70百万円        | 119億66百万円        | +11億96百万円 | +11.1%  |
| 営業利益                 | 2億37百万円          | 5億9百万円           | +2億72百万円  | +114.9% |
| 経常利益                 | 2億50百万円          | 4億94百万円          | +2億43百万円  | +97.3%  |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 | 1億4百万円           | 2億54百万円          | +1億49百万円  | +143.2% |

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、長期化する国際情勢の緊迫状態や資源価格の高騰によって継続的に物価は上昇しております。公共・民間の投資は堅調に推移しているものの、2023年度の新築住宅着工戸数は前年から減少している状況などに鑑みると、高止まりする建設関連コストによる投資意欲の低下が懸念され、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、2025年度を最終年度とする中期経営計画「PROTECT×CHANGE」において定めた以下の成長戦略を着実に推進することで企業価値の向上を図ってまいります。

| セグメント         | 戦略  |
|---------------|---|
| 環境機器関連事業      | <ul style="list-style-type: none"> <li>海外における事業展開の推進</li> <li>ストックビジネスであるメンテナンス事業及び上水エスコ事業の拡大</li> </ul>  |
| 住宅機器関連事業      | <ul style="list-style-type: none"> <li>商圏の拡大、新規取り扱い商材の発掘、集中購買制度の導入等による安定事業から成長事業への転化</li> </ul>           |
| 再生可能エネルギー関連事業 | <ul style="list-style-type: none"> <li>循環型社会の実現と安定収益確保の強化</li> <li>ポストFITを見据えた高付加価値事業の構築・商材の発掘</li> </ul> |
| 全社            | <ul style="list-style-type: none"> <li>IT戦略を実現するための組織強化</li> <li>生産性向上ツールとしてITを利活用</li> </ul>             |

当第1四半期連結累計期間における売上高は119億66百万円(前年同四半期比11.1%増)及び売上総利益は26億37百万円(前年同四半期比20.2%増)となりました。

販売費及び一般管理費は21億27百万円であり、前年同四半期比8.8%増と増加しております。主な増加要因及びそれらによって期待される効果等は以下のとおりであります。

| 主な増加要因   | 期待される効果   | 期待される業績への貢献   |
|--|---|---|
| 人的資本への投資<br>ーベースアップの実施(*1)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>従業員の定着</li> <li>エンゲージメント向上</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>従業員の生産性向上</li> </ul>   |
| 海外事業への投資<br>ーインド現地スタッフの増員(営業・製造)<br>ー海外向け浄化槽の研究開発(日本向け製品の技術を活かし、現地の大学との共同研究) | <ul style="list-style-type: none"> <li>営業活動の更なる強化</li> <li>製造品質の向上</li> <li>生産能力向上による安定した製品の供給</li> <li>各国で求められているより性能の高い製品の供給</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>受注案件の拡大</li> <li>海外輸送コストの削減による利益率向上</li> <li>コストメリットだけでなく、施工性や維持管理性が上がることによる競争力向上</li> </ul> |
| M&Aによる成長分野への投資(*2)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>主要事業の事業力強化</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>グループの収益性向上</li> </ul>  |

\*1 2023年4月より定期昇給と合計して平均約5%の上昇率にて実施

\*2 下記2社を前第1四半期連結会計期間末より連結の範囲に含めています。

株式会社メディア：再生可能エネルギー関連事業(太陽光発電事業)の強化

株式会社アドアシステム：住宅機器関連事業(空調設備工事)の強化

これらの結果、営業利益は5億9百万円(前年同四半期比114.9%増)となり、経常利益は4億94百万円(前年同四半期比97.3%増)及び親会社株主に帰属する四半期純利益は2億54百万円(前年同四半期比143.2%増)となりました。

② セグメントごとの経営成績

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(環境機器関連事業)

|               | 前第1四半期<br>連結累計期間 | 当第1四半期<br>連結累計期間 | 増減額      | 増減率    |
|---------------|------------------|------------------|----------|--------|
| 売上高           | 58億17百万円         | 62億53百万円         | +4億36百万円 | +7.5%  |
| セグメント利益(営業利益) | 6億29百万円          | 8億46百万円          | +2億16百万円 | +34.5% |

本事業セグメントでは、家庭から排出される生活排水を浄化して河川等に放流する「浄化槽」や産業排水処理を浄化するための「排水処理システム」の開発・設計・製造・施工・販売・メンテナンスを幅広く手掛けることで、様々な情報を製品開発にフィードバックすることが出来る循環型のサービス体制を構築して展開しております。

上記の下水処理だけでなく、排水を再利用する中水事業や地下水を汲み上げて飲料化する上水事業にも取り組んでおります。

・浄化槽・排水処理システム

a 国内

大型工事案件の進捗状況による影響に加え、仕入価格や外注費の上昇に係る価格転嫁についての取り組みが進んでいることにより売上高が増加しております。また、セグメント利益につきましても大型工事の高利案件の計上があり、前年同四半期と比較すると大きく増加しております。

b 海外

グループ全体の海外売上高は前年同四半期と比較して増加しており、国別の状況は以下のとおりです。

| 国      | 状況  |
|--------|---|
| 中国     | 中国経済の先行きが不透明な現状において、昨年に引き続き日系企業の中国での設備投資需要は減少しております。<br>当社グループの中国における取引先は日系企業が中心であることから、売上高は前年同四半期と比較して減少しております。  |
| インドネシア | 堅調に推移しております。近年取り組んでおります現地ローカル企業への展開を引き続き強化してまいります。  |
| インド    | 大型の政府案件の受注・出荷が進んでおり、売上は増加しております。<br>今後につきましては、海外子会社は3ヶ月遅れで連結決算に取り込んでいることから当第1四半期連結会計期間には反映されておきませんが、工場の管理責任者及び品質管理関係の責任者を現地にて採用いたしました。現地の大手メーカーでの経験もあり、当社日本人スタッフとの連携のもとで工場運営・品質管理には改善の兆しが見えております。今後も計画的に製造することによって機会損失を防ぐとともに製品品質の向上によって信頼性を高め、さらなる案件獲得に向けて推進してまいります。 |
| スリランカ  | 2022年に稼働を開始しました家庭用の小型浄化槽の出荷は現在も想定通り推移するとともに、大型かつ高利益率の案件の計上により、売上・利益ともに増加しております。<br>また、大手ディベロッパーとの取引が開始するなど今後に向けての新たな開拓も進んでおります。   |

c. メンテナンス売上

当社グループの中期経営計画にて定める成長戦略に基づき、ストックビジネスとしてメンテナンス売上の拡大による強固な企業基盤作りを進めております。契約件数を増やすとともに、既存のメンテナンス契約先との価格交渉も進めており、随時原価の上昇部分の転嫁を行っている状況であります。

また、海外におけるメンテナンス売上も全体への影響は僅少なながらも増加しております。浄化槽の性能を維持するためにメンテナンスは必須であり、メンテナンス売上の拡大は当社グループの企業基盤強化だけでなく水環境を改善するためにも重要であると認識しておりますので、環境意識の醸成や規制づくりへの働きかけも含めて推進してまいります。

・地下水飲料化事業

ストックビジネスであるエスコ契約※に係る新規契約は増加しております。

近年ではエスコ契約を行わない地下水飲料化装置の販売につきましても顧客ニーズが高まっていることによって売上高は増加しております。この場合も、販売後のメンテナンス契約を締結することでストックビジネスの拡大に貢献しており、新規契約によって増加しております。

地下水飲料化装置の導入は、公共の上水道料金と比較してコストメリットがあるだけでなく、災害などで上水道が寸断された際のライフラインとしての活躍も期待されていることから、近年は各自治体からもBCP対策としての有用性に興味を示していただいております。

※エスコ契約：設備費用・運搬費用を全て当社が調達し、月々のシステム使用料金を水の使用量に応じて契約先にご負担いただく契約であります。本ビジネスモデルにおける施設の償却は契約期間である10年間の定額法にて実施しており、10年経過後もエスコ契約が継続する場合においては償却費の負担が大幅に減少することとなり、利益基盤の強化に大きく寄与いたします。

(住宅機器関連事業)

|               | 前第1四半期<br>連結累計期間 | 当第1四半期<br>連結累計期間 | 増減額        | 増減率    |
|---------------|------------------|------------------|------------|--------|
| 売上高           | 44億61百万円         | 49億29百万円         | + 4 億67百万円 | +10.5% |
| セグメント利益(営業利益) | 48百万円            | 42百万円            | △ 6 百万円    | △12.5% |

本事業セグメントでは、当社の祖業でもある卸売事業としてゼネコンやハウスメーカー、ホームセンター等へのキッチン・ユニットバス・トイレ等を中心とした住宅設備・建築資材の販売をおこなっております。

また、施工を伴う事業も行っており、タイルなどの外壁工事や農業温室を取り扱うとともに、近年ではM&Aによって空調設備、冷凍冷蔵設備なども取り扱っております。

なお、当連結会計年度より従来は商材の販売のみであった「木構造事業※」における新たな取組として、メーカーとして地域産材利活用方法の提案・構造設計・部材製造・販売・建て方支援などの幅広い業務を請負う形での展開を開始いたしました。

※木構造事業：鉄骨造、RC造に対し、柱や梁などメインフレーム（構造体）が木材でできているものを木造あるいは木構造と呼び、中大規模施設などさまざまな非住宅の建築物に対し、耐震・耐火に優れた木構造を提案する事業です。従来は鉄骨・RC造で建てられていた建物に地域の木材を利用することができ、地場産材の活用事例としても注目されています。また、サステナビリティの面では、樹木が吸収した二酸化炭素を固定化することができ、カーボンニュートラルの実現に貢献します。

・建設関連業者等(ゼネコン・地場建築業者・ハウスメーカー等)向け住宅設備・建築資材等の販売

2023年度の新設住宅着工戸数が前年比4.6%減と減少している中、注文住宅の減少幅は11.4%となっており、1959年以来の低水準となっております。一方で、マンションなどの需要は大きな増減はないことから、当社におきましても大阪や広島などのマンションの新築が多いエリアと戸建てが中心となるエリアで販売状況が大きく異なることとなりました。その結果、建設関連業者等への住宅設備・建築資材等の卸売につきましても前年と比較して減少という結果となりました。

仕入価格の上昇部分の販売価格への転嫁につきましても概ね進んでいる状況ではありますが、今後の課題として当社の人件費のベースアップ等による上昇や今後見込まれる配送費の増加部分の転嫁については引き続き解決すべき課題として認識しております。



- ・ホームセンター向けリテール商材の販売

新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴い、天候不順や行動制限解除等の影響によってリフォームやDIY需要が減少しております。そのため、ホームセンター向けのリテール商材の販売につきましては前年同四半期と比較して減少しております。

- ・住機部門工事(外壁・農業温室・冷凍冷蔵設備工事・空調設備工事・木構造等)

前第1四半期連結会計期間末より新たに空調設備工事を行う子会社を連結の範囲に含めていることから売上は大きく増加しております。また、農業温室工事におきましては設備投資需要が回復していることから堅調に推移しております。

## (再生可能エネルギー関連事業)

|                             | 前第1四半期<br>連結累計期間 | 当第1四半期<br>連結累計期間 | 増減額      | 増減率    |
|-----------------------------|------------------|------------------|----------|--------|
| 売上高                         | 3億43百万円          | 6億39百万円          | +2億95百万円 | +85.9% |
| セグメント利益又は損失<br>(営業利益又は営業損失) | △15百万円           | 15百万円            | +31百万円   | -%     |

本事業セグメントでは、太陽光発電事業、小形風力発電事業、バイオディーゼル燃料(BDF)事業、水熱処理事業※を行っております。日本では2020年10月に「2050年カーボンニュートラル宣言」を行い、エネルギー政策の大幅な転換が始まりました。当社グループでは2002年にBDF事業に参入して以降、様々な社会ニーズに対応するために活用頂ける選択肢を増やしており、電力需要家の皆様に最適なエネルギーミックスをお選びいただけるような総合的なサービスを展開しております。

※水熱処理：高温高圧状態の水で有機物を処理することで廃棄物等を有効活用することのできる処理方法であり、燃焼を伴わないことからNOx(窒素酸化物)、SOx(硫黄酸化物)、ダイオキシン等の有害物質を処理時に発生させない処理です。

- ・太陽光発電事業

前第1四半期連結会計期間末より新たに子会社を連結の範囲に含めていることに加え、FIT※による売電を行っているサイトは189件(前年同四半期比25件増)、PPA※による売電を行っているサイトは29件(前年同四半期比26件増)という状況であり、売上は大きく増加しております。

※FIT：当社グループが自己資金で太陽光発電所を開設し、再生可能エネルギー源を用いて発電された電気を国が定める価格で一定期間、電気事業者が買い取ることを義務付けるものです。

※PPA：当社グループが自己資金で太陽光発電所を開設し、再生可能エネルギー源の電気を購入したい電力需要家との間で電力購入契約を結び、発電した電気を供給する仕組みです。

- ・小形風力発電事業

前第1四半期連結累計期間におきましては、他3社と共同参画しております環境省の「CO2排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業」における売上を計上していたことから、前年同四半期比は減少しております。現在、実証事業は終了しておりますが市場での販売開始に向けた検証を進めている状況です。

なお、FITを利用した小形風力発電に係る売電のための施設について、現在24サイトが稼働しており、引き続き2025年までに総数70サイトの稼働の計画に向けて推進してまいります。

- ・バイオディーゼル燃料関連事業

「B5軽油」の営業強化に引き続き取り組んでいることから契約件数は堅調に増加しており、前年同四半期と比較して売上高が増加しております。

なお、関東地方でのBDFの販売を展開するために精製プラントを茨城県に建設いたしました。本格的な製造の開始は2024年8月頃を見込んでおりますが、愛媛県での知見を元に近隣の自治体等とも連携した取り組みを展開してまいります。

※B5軽油：当社グループでは、使用済み天ぷら油を精製したバイオディーゼル燃料である「D・0iL」を製造しております。「B5軽油」は軽油にD・0iLを5%混合したものであり、国の定める軽油の強制規格(法律に基づいて守ることが義務付けられている規格)を満たしており、軽油と同様に安全かつ安心して使用可能です。

## ・水熱処理事業

当該事業では新技術確立に向けた研究開発を中心に行っており、売上への寄与は僅少であります。

## (その他の事業)

|               | 前第1四半期<br>連結累計期間 | 当第1四半期<br>連結累計期間 | 増減額   | 増減率    |
|---------------|------------------|------------------|-------|--------|
| 売上高           | 1億47百万円          | 1億44百万円          | △3百万円 | △2.3%  |
| セグメント利益(営業利益) | 11百万円            | 2百万円             | △9百万円 | △81.4% |

本事業セグメントでは、安全で美味しいボトル型ウォーターサーバーの宅配サービスと水道直結型ウォーターサーバーのレンタルサービスを取り扱っており、「水」に特化した住環境サービスとして、ご家庭に安心かつ安全な飲料水を提供する家庭用飲料水事業を展開しております。

家庭用飲料水事業について、廃プラスチックの問題等に鑑みてボトル型ウォーターサーバーから水道直結型ウォーターサーバーへの転換を進めております。そのため、ボトル型ウォーターサーバーの契約数は減少しておりますが、サブスクモデルである水道直結型ウォーターサーバーの契約者数は増加しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

|      | 前連結会計年度   | 当第1四半期<br>連結会計期間 | 増減額       | 増減率   |
|------|-----------|------------------|-----------|-------|
| 流動資産 | 188億71百万円 | 206億64百万円        | +17億92百万円 | +9.5% |
| 固定資産 | 151億99百万円 | 153億22百万円        | +1億23百万円  | +0.8% |
| 資産合計 | 340億71百万円 | 359億87百万円        | +19億15百万円 | +5.6% |

大型案件の完成により完成工事未収入金が増加していることから、前連結会計年度と比較して流動資産が増加しております。

また、再生可能エネルギー関連事業において茨城県にバイオディーゼル燃料の精製プラントを建設したことや、前連結会計年度より開始したベンチャーキャピタル事業において積極的にスタートアップ投資を行っていることから、前連結会計年度と比較して固定資産が増加しております。

## (負債・純資産)

|          | 前連結会計年度   | 当第1四半期<br>連結会計期間 | 増減額       | 増減率    |
|----------|-----------|------------------|-----------|--------|
| 流動負債     | 169億45百万円 | 191億36百万円        | +21億91百万円 | +12.9% |
| 固定負債     | 76億1百万円   | 73億31百万円         | △2億70百万円  | △3.6%  |
| 純資産      | 95億24百万円  | 95億19百万円         | △4百万円     | △0.1%  |
| 負債・純資産合計 | 340億71百万円 | 359億87百万円        | +19億15百万円 | +5.6%  |

大型案件の進捗に伴い工事未払金が増加したことから、前連結会計年度と比較して流動負債が増加しております。

また、昨年行った2社のM&A及び再生可能エネルギー関連事業への設備投資に係る借入の定期返済により、前連結会計年度と比較して固定負債が減少しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月14日に公表いたしました2024年12月期の連結業績予想に変更はありません。



## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

|                | 前連結会計年度<br>(2023年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2024年3月31日) |
|----------------|--------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>    |                          |                              |
| 流動資産           |                          |                              |
| 現金及び預金         | 6,945                    | 7,438                        |
| 受取手形及び売掛金      | 6,248                    | 6,486                        |
| 完成工事未収入金及び契約資産 | 3,424                    | 4,626                        |
| 商品及び製品         | 870                      | 884                          |
| 仕掛品            | 44                       | 50                           |
| 未成工事支出金        | 195                      | 192                          |
| 原材料及び貯蔵品       | 393                      | 416                          |
| 仕掛販売用不動産       | 184                      | 120                          |
| その他            | 838                      | 719                          |
| 貸倒引当金          | △274                     | △269                         |
| 流動資産合計         | 18,871                   | 20,664                       |
| 固定資産           |                          |                              |
| 有形固定資産         |                          |                              |
| 建物及び構築物（純額）    | 1,831                    | 1,784                        |
| 機械装置及び運搬具（純額）  | 5,736                    | 5,725                        |
| 土地             | 2,652                    | 2,645                        |
| 建設仮勘定          | 1,043                    | 1,203                        |
| その他（純額）        | 95                       | 93                           |
| 有形固定資産合計       | 11,359                   | 11,452                       |
| 無形固定資産         |                          |                              |
| のれん            | 1,457                    | 1,377                        |
| その他            | 105                      | 97                           |
| 無形固定資産合計       | 1,562                    | 1,475                        |
| 投資その他の資産       |                          |                              |
| 投資有価証券         | 776                      | 864                          |
| その他            | 1,724                    | 1,755                        |
| 貸倒引当金          | △223                     | △224                         |
| 投資その他の資産合計     | 2,277                    | 2,394                        |
| 固定資産合計         | 15,199                   | 15,322                       |
| 資産合計           | 34,071                   | 35,987                       |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2023年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2024年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                          |                              |
| 流動負債          |                          |                              |
| 支払手形及び買掛金     | 2,659                    | 2,499                        |
| 工事未払金         | 1,952                    | 2,754                        |
| 短期借入金         | 8,265                    | 9,471                        |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,018                    | 1,015                        |
| 1年内償還予定の社債    | 430                      | 430                          |
| 未払法人税等        | 218                      | 252                          |
| 契約負債          | 613                      | 678                          |
| 賞与引当金         | 345                      | 271                          |
| 引当金           | 99                       | 110                          |
| その他           | 1,342                    | 1,652                        |
| 流動負債合計        | 16,945                   | 19,136                       |
| 固定負債          |                          |                              |
| 社債            | 2,395                    | 2,315                        |
| 長期借入金         | 3,955                    | 3,744                        |
| 引当金           | 200                      | 214                          |
| 資産除去債務        | 456                      | 465                          |
| その他           | 594                      | 591                          |
| 固定負債合計        | 7,601                    | 7,331                        |
| 負債合計          | 24,547                   | 26,467                       |
| 純資産の部         |                          |                              |
| 株主資本          |                          |                              |
| 資本金           | 2,556                    | 2,556                        |
| 資本剰余金         | 2,295                    | 2,295                        |
| 利益剰余金         | 4,445                    | 4,494                        |
| 自己株式          | △273                     | △271                         |
| 株主資本合計        | 9,023                    | 9,074                        |
| その他の包括利益累計額   |                          |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 59                       | 80                           |
| 為替換算調整勘定      | 440                      | 363                          |
| その他の包括利益累計額合計 | 500                      | 444                          |
| 非支配株主持分       | 0                        | 0                            |
| 純資産合計         | 9,524                    | 9,519                        |
| 負債純資産合計       | 34,071                   | 35,987                       |

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

|                     | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2023年1月1日<br>至 2023年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2024年1月1日<br>至 2024年3月31日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高                 | 10,770  | 11,966  |
| 売上原価                | 8,576   | 9,329   |
| 売上総利益               | 2,193   | 2,637   |
| 販売費及び一般管理費          | 1,956   | 2,127   |
| 営業利益                | 237   | 509   |
| 営業外収益               |   |   |
| 受取利息                | 5   | 7   |
| 受取配当金               | 0   | 0   |
| 仕入割引                | 37  | 35  |
| その他                 | 24  | 12  |
| 営業外収益合計             | 68  | 56  |
| 営業外費用               |   |   |
| 支払利息                | 8   | 12  |
| 社債利息                | 2   | 2   |
| 持分法による投資損失          | 1   | 0   |
| 為替差損                | 31  | 27  |
| 貸倒引当金繰入額            | △0  | △0  |
| 支払手数料               | 6   | 9   |
| その他                 | 5   | 18  |
| 営業外費用合計             | 54  | 71  |
| 経常利益                | 250   | 494   |
| 特別利益                |   |   |
| 固定資産売却益             | -   | 35  |
| 受取保険金               | 59  | 2   |
| その他                 | 0   | 2   |
| 特別利益合計              | 60  | 40  |
| 特別損失                |   |   |
| 固定資産売却損             | 8   | -   |
| その他                 | 2   | 4   |
| 特別損失合計              | 11  | 4   |
| 税金等調整前四半期純利益        | 299   | 530   |
| 法人税、住民税及び事業税        | 122   | 233   |
| 法人税等調整額             | 72  | 43  |
| 法人税等合計              | 195   | 276   |
| 四半期純利益              | 104   | 254   |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | -   | △0  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益    | 104   | 254   |

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

|                  | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2023年1月1日<br>至 2023年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2024年1月1日<br>至 2024年3月31日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益           | 104   | 254   |
| その他の包括利益         |   |   |
| その他有価証券評価差額金     | 4   | 21  |
| 為替換算調整勘定         | △72   | △78   |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 0   | 1   |
| その他の包括利益合計       | △67   | △56   |
| 四半期包括利益          | 36  | 197   |
| (内訳)             |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益  | 36  | 197   |
| 非支配株主に係る四半期包括利益  | -   | △0  |

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日         | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|-------------|------------|-------|
| 2023年3月24日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 164             | 12              | 2022年12月31日 | 2023年3月27日 | 利益剰余金 |

(注) 2023年3月24日定時株主総会決議による配当金の総額には、BBT信託及びJ-ESOP信託が保有する当社の株式に対する配当金額4百万円が含まれております。

## 2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## 3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日         | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|-------------|------------|-------|
| 2024年3月28日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 205             | 15              | 2023年12月31日 | 2024年3月29日 | 利益剰余金 |

(注) 2024年3月28日定時株主総会決議による配当金の総額には、BBT信託及びJ-ESOP信託が保有する当社の株式に対する配当金額5百万円が含まれております。また、1株当たり配当額については、65周年記念配当3円が含まれております。

## 2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## 3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                       | 報告セグメント    |            |                     |        | その他<br>(注) | 合計     |
|-----------------------|------------|------------|---------------------|--------|------------|--------|
|                       | 環境機器<br>関連 | 住宅機器<br>関連 | 再生可能<br>エネルギー<br>関連 | 計      |            |        |
| 売上高                   |            |            |                     |        |            |        |
| 外部顧客への売上高             | 5,817      | 4,461      | 343                 | 10,622 | 147        | 10,770 |
| セグメント間の<br>内部売上高又は振替高 | 15         | 0          | 1                   | 17     | 0          | 17     |
| 計                     | 5,832      | 4,462      | 345                 | 10,640 | 148        | 10,788 |
| セグメント利益<br>又は損失(△)    | 629        | 48         | △15                 | 662    | 11         | 674    |

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家庭用飲料水事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益              | 金額   |
|-----------------|------|
| 報告セグメント計        | 662  |
| 「その他」の区分の利益     | 11   |
| セグメント間取引消去      | 34   |
| 全社費用(注)         | △471 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 237  |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結会計期間において、株式会社アドアシステム及び株式会社メディアの株式を取得し、新たに連結の範囲に含めた事に伴い、「住宅機器関連」セグメントにおいてのれんが523百万円増加し、「再生可能エネルギー関連」セグメントにおいてのれんが321百万円増加しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。



当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                       | 報告セグメント    |            |                     |        | その他<br>(注) | 合計     |
|-----------------------|------------|------------|---------------------|--------|------------|--------|
|                       | 環境機器<br>関連 | 住宅機器<br>関連 | 再生可能<br>エネルギー<br>関連 | 計      |            |        |
| 売上高                   |            |            |                     |        |            |        |
| 外部顧客への売上高             | 6,253      | 4,929      | 639                 | 11,822 | 144        | 11,966 |
| セグメント間の<br>内部売上高又は振替高 | 9          | 40         | 1                   | 51     | 0          | 51     |
| 計                     | 6,263      | 4,969      | 640                 | 11,873 | 144        | 12,018 |
| セグメント利益               | 846        | 42         | 15                  | 904    | 2          | 906    |

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家庭用飲料水事業及びベンチャーキャピタル事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益              | 金額   |
|-----------------|------|
| 報告セグメント計        | 904  |
| 「その他」の区分の利益     | 2    |
| セグメント間取引消去      | 31   |
| 全社費用(注)         | △428 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 509  |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。